未来に向けて シャープ懇話会2016開催報告

2016/2/28
企画担当 中崎春香

開催日時:2016/02/26(金) 10:00～14:00
開催場所:シャープ事務棟2階 多目的ホール
参加者:85名 (内)社友会75名　紅葉会10名

(1)	開会の辞	事務局長	松見 弘
(2)	ＤＶＤにて本部懇話会視聴		
(3)	記念撮影	ＨＰ担当幹事	古賀誠次郎
(4)	支部長挨拶	支部長	東 秀次
(5)	来賓挨拶	シャープ株式会社　コンシューマーエレクトロニクスカンパニー	
		パーソナル通信第一事業部長	中野吉朗
		シャープ労働組合　広島支部　執行委員長	阿部亮介
(6)	昼食・懇話会		
	シャープ新製品紹介（実演＆試食	ＳＥＭＣ中四国統轄　広島支店　課長	三原　享
(7)	新入会員紹介/代表挨拶	新入会員代表	大畠正巳
			山下晃司
(8)	ふれあいサロンの会推進計画	同好会担当幹事	菊池明夫
(9)	春季親睦日帰り旅行案内	岡山地区委員長	池田征三郎
(10)	閉会の辞　（中締め）	副支部長	渡邉大輔

◎第一部本部懇話会DVD視聴

・御手洗会長　今シャープ存続の危機で自力再生不可能な状況に成った。
OBとしてはシャープはいい形で存続して欲しい、必ず過去の栄光を持ち直して欲しい。

・高橋社長　今後のシャープの進むべき道（シャープ単独では生き残れない）
今後　台湾鴻海/産業革新機構の支援を受け、生き残るべく日々　事業展開を図っている旨の説明。

・水嶋会長　特に現在取り組んでいる新規事業について、説明がなされた。

◎第二部支部懇話会

・東支部長　・ふれあい「サロン会」の推進
平成27年10月24日社友会室リニューアルセレモニーを開催する事が出来ました。
気軽な談笑の場所として、映画、音楽、楽器演奏等を楽しく鑑賞できる憩いの場所として利用してください。
・社会貢献活動の輪を広げてボランティア活動の推進
災害支援、生活支援者へのものづくり支援を考えています。
既にテストケースとして実施済みですが、ものづくり同好会の梅田さんが、一寸した建物の補修、
軒の屋根波板取り付け作業実施、大変喜んで頂きました。

・中野事業部長　通信システム事業本部の現況(携帯電話は業界全体が伸び悩んでいる、
その中で売り上げは計画を割ってしまったが、利益はプラスで進行している)
今後の事業展開、新規開発中のロボホンの紹介があった。

・阿部執行委員長　労組は電機労連よりはなれ、ベースアップの要求は出来ない状況下であるが、一時金は4ヶ月を
要求していく旨、説明があった。

・新入会員挨拶　新入会員4名の紹介及び2名の方に現況報告書をしていただいた。
・大畠正巳/山下晃司　退職後、ほぼ落ち着いてきたので、今後は社友会各種行事へも参加していくとの話でした。

・三原課長　昼食　懇談をしながら、無水鍋の実演・試食　及びロボホンの実演を行い、非常に好評でした。
・菊池幹事　ふれあいサロンの会紹介　・・今後　第4金曜日の昼から各種催しを行っていきます。
社友会HPに今後の予定　及び　参加申し込みの案内を掲示してあるので、こぞって参加ください。

・山根広島地区委員長　此の7年間を振り返って
ゆうゆうかい開催報告、地区同好会、パーフェクト会、ウォーキングクラブ認定申請、
マイ健康管理について報告ありました。

・池田岡山地区委員長　春季親睦日帰り旅行（4月7日）工程案内がされました。
岡山地区よりも5～6名は参加予定している。
詳細は3月9日に一斉メール及び郵送にて発信するので,こぞって参加お願いします。

・渡邊副支部長　懇話会は滞りなく進行し、来年はより多くの参加を希望する一本締めにて閉会した。

以上